

## 第1回日本・ナイジェリアビジネス促進協議会の開催

11月18日、第1回日本・ナイジェリアビジネス促進協議会が行われました。本協議会は、本年8月に横浜で開催された TICAD7 の際に行われた、日・ナイジェリア首脳会談で、安倍晋三内閣総理大臣はとムハンマド・ブハリ・ナイジェリア連邦共和国大統領（H.E. Mr. Muhammadu BUHARI, President of the Federal Republic of Nigeria）との間で設立につき合意されたものです。

第1回会合では、オトゥンバ・アデバヨ・ナイジェリア産業貿易投資大臣代理（エデット・アクパン同省次官）、アデトクンボ・カヨデ・アブジャ商工会議所会頭をはじめ、60名以上が出席し、菊田豊特命全権大使及びイエワンデ・サディク・ナイジェリア投資促進委員会（NIPC）総裁が共同議長に選出されるとともに、その目的、組織及び運営に係るコンセプトノートが採択されました。

本協議会では、日本側関係者とナイジェリア関係機関が共同して、日本のビジネス関係者がナイジェリアでビジネスを行う上での問題を特定し、その問題の解決策を議論し、解決に向けた取組みをフォローアップし、また、年次報告を作成することとしています。菊田大使は本協議会における挨拶の中で、日本の投資は、雇用創出、技術移転及び人材育成をもたらし、ナイジェリア経済の利益になる旨述べました。



共同議長の選出

右から、アクパン産業貿易投資大臣代理、菊田豊特命全権大使、サディク NIPC 総裁



共同議長及び協議会メンバー